

## ≪深谷はばたき特別支援学校の活性化・特色化方針≫

<b>種別</b>	知的障害	<b>学部・学科</b>	小学部・中学部・高等部	<b>R6.5.1 児童・生徒数</b>	(男) 192 (女) 66	計 258
<b>アクセス</b>	秩父鉄道秩父線 武川駅下車 徒歩20分					
<b>&lt;教育課程等&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全学部において自立活動部と連携し、自立活動・時間における指導の充実を図っている。</li> <li>○ 全校共有の発達検査として、太田ステージ評価を活用。児童生徒の実態把握や課題・環境設定等に活用している。</li> <li>○ 小中高のつながりのあるキャリア教育を進め、12年間の体系的な指導を行っている。</li> <li>○ 教育支援プラン作成マニュアルを考案し、支援プランの作成と活用を進め充実を図っている。</li> </ul>						
<b>&lt;学校行事・部活動&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学部で社会体験学習や宿泊学習、修学旅行を実施している。また、中学部、高等部では職場見学や現場実習を実施して、卒業後に向けた体験を通じた行事を行っている。</li> <li>○ 運動会や文化祭等において、児童生徒が学習活動等に専念できるよう、開校以来多くのボランティアが協力し、支えてくれている。</li> <li>○ 高等部・運動部は、特体連等の大会に向け、課業日は陸上競技・サッカー・バスケットボールを実施している。週4日取り組み、好成績を挙げている。また、県代表に選ばれる生徒もいる。</li> </ul>						
<b>&lt;家庭・地域との連携&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校公開を年2回設定（6月、10月）。転入学を検討している保護者、就学前・就労機関へ情報発信する機会としている。</li> <li>○ 近隣の小中学校との交流及び共同学習を訪問しあう形で行っている。</li> <li>○ 高等部作業班は、地域施設の清掃活動や作業学習製品の展示及び頒布会を積極的に行っている。</li> <li>○ 約52名の児童生徒が通常学級支援籍学習を8名の児童生徒が特別支援学校支援籍学習を行っている。また、未就学児を対象とした親子教室を実施している。</li> <li>○ 地域の篤志家を中心にした後援会に大きな支援をいただいている。</li> </ul>						
<b>&lt;進路&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対象の説明会を早期から実施する等、最新の情報提供を行っている。</li> <li>○ 企業就労は約21%、福祉的就労が約68%、その他が11%となっている。[企業就労]飲食業、小売店、運搬・清掃、農業等、[福祉的就労]主に深谷市・熊谷市・寄居町の福祉施設に就労。</li> <li>○ 小学部・中学部の児童生徒は、それぞれ中学部・高等部に進学している。</li> </ul>						

県立深谷はばたき特別支援学校

児童生徒の成長物語

ポニーを活用した教育活動



地域での作業製品の展示と頒布



作業学習

高等部は農作業・メンテナンス・陶芸・木工・手工芸・革工芸の6班。  
 中学部は農作業・陶芸・木工・紙リサイクルの4班で活動。



進路実現

卒業後  
3年間の  
追指導

高等部

高等部の目標

- ・自立した生活を目指し仲間や地域社会と積極的に関われる生徒
- ・家庭生活や職業生活に必要な能力を高め、進路実現に向けて実践する生徒
- ・主体的に物事を考え行動に責任を持つ生徒

中学部

中学部の目標

- ・基本的な生活習慣を身につけ、物事に主体的に取り組む生徒
- ・自分の役割を知り、社会生活に必要なルールに沿って行動できる生徒
- ・友達を思いやり、協力して生活する生徒
- ・先生や友達に相談しながら自分で決めることができる生徒

小学部

小学部の目標

- ・こころもからだも元気な子
- ・基本的な生活習慣を身につけようとがんばり、意欲的に取り組む子
- ・楽しく、元気に、仲良く遊ぶ子
- ・自分の気持ちや要求を伝えられる子

統一したアセスメントによる客観的な実態把握

12年間の体系的なキャリア教育  
 基本的な生活習慣の確立・社会的マナーの獲得  
 個に応じた指導、主体的・対話的な学び

企業や事業所と連携をして現場実習を  
 高等部は2週間  
 ・年間2回実施。  
 (高1は年間1回)  
 中学部は年間1回・  
 2日間実施しています。



メロリン



はばだけいすけ

段階に応じた小集団学習・個別学習

修学旅行



感動を共有する学校行事

運動会



文化祭

メロンフェスティバル



地域の小・中学校との交流会



約40名の児童・生徒が  
 支援籍学習を行っています。

早期支援

親子教室の実施  
 教育相談事業  
 関係機関との連携

PTA 活動との連携

- [本部] 理事会だよりの発行 意見交換会の実施
- [進路対策部] 企業及び事業所見学会 進路講演会の実施等
- [厚生部] 地域保護者交流会 ベルマーク収集
- [企画研修部] 保護者向け研修 PTA 活動の検討等
- [広報部] PTA 広報の編集・発行